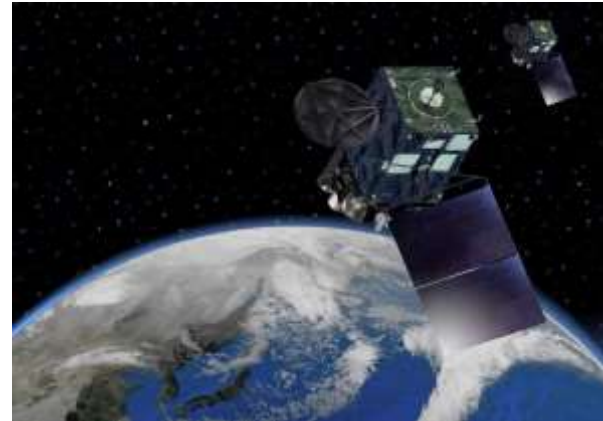


7月14日（金）ひまわり

夏の花、たとえば、ヒマワリですよね。校長先生も大好きです。太陽に向かって、笑っているようで、元気をもらえます。



さて、天気予報を見ているときに「ヒマワリ」という言葉を聞いたことはありませんか。気象衛星というのがあります。これは、天気を予報するため、地球の周りを回るように、人間が作って打ち上げたものです。日本の天気を予想するときは、「ひまわり」という名前の気象衛星が大活躍しています。「宇宙で花開いてほしい」という願いを込めて、「ひまわり」という名前にしたそうです。

この気象衛星ひまわりは、地球と同じ速さで飛んでいるので、地球から見ると、止まっているように見えるそうです。このひまわりが、雲の様子を撮影してくれているおかげで、明日の天気や、台風がいつ来るか、どんな大きさの台風なのかを知ることが、できます。本当に、宇宙で咲いているようですね。

村越 新